

# 【幌延深地層研究センターからのお知らせ】

## 表層水理調査を実施します。

ご協力お願い致します

幌延深地層研究計画の表層水理調査の一環として、今年度は雨水が地下にしみ込む量を調べるための観測方法や機器を検討するために、河川流量調査、河川流量の観測方法の調査、積雪面蒸発量調査を実施します。調査は3月4日から3月中旬頃まで行います。町民の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

### ●河川流量調査

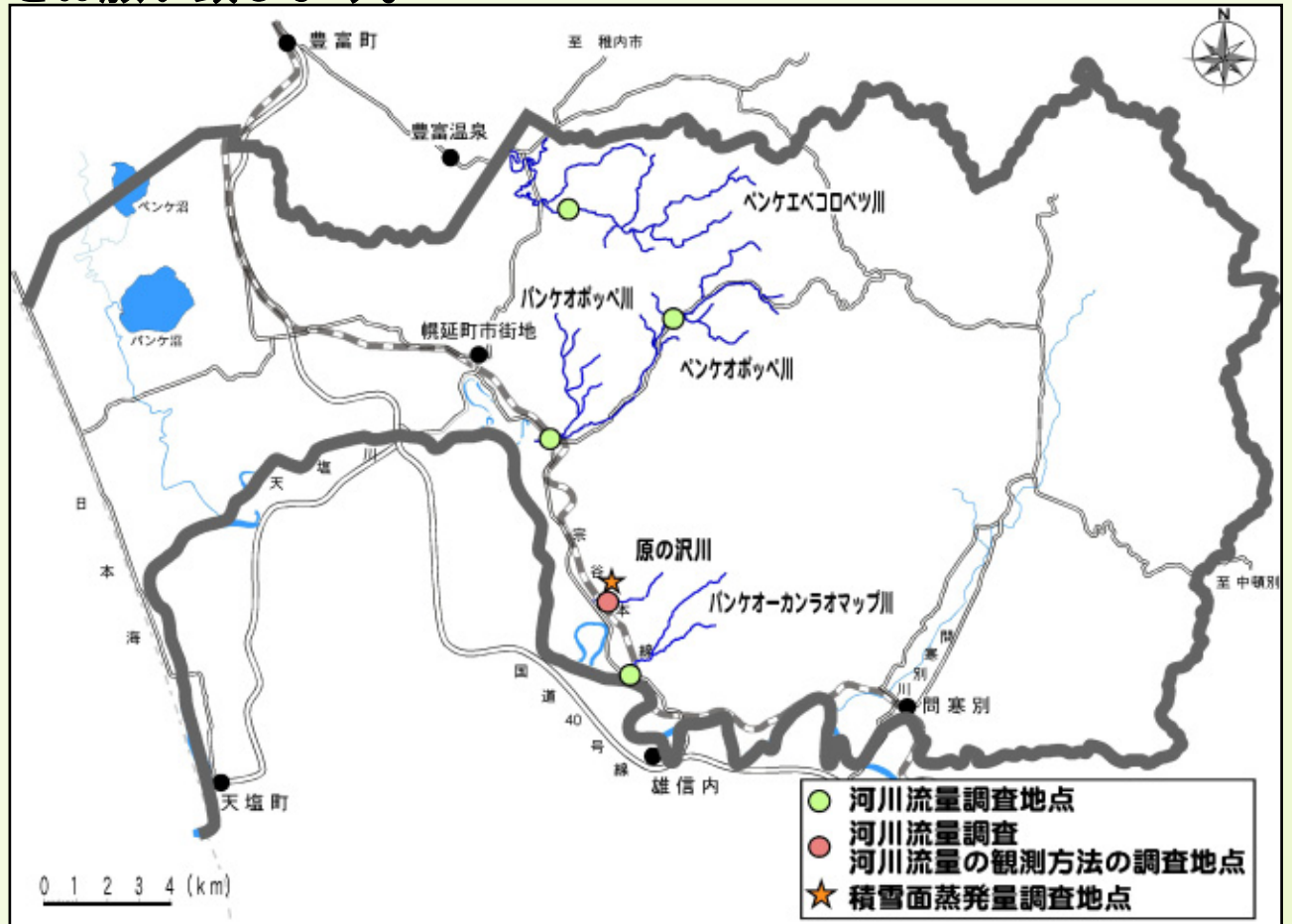
調査位置図(右図)に示す町内の河川5箇所において、河川の流量や電気伝導度の測定を行います。測定は1箇所につき4回程度行います。

### ●河川流量の観測方法の調査

冬期の河川流量計の設置方法や観測機器を検討するため、河川の一部に雪よけの覆いを設置して覆いの有効性を確認します。

### ●積雪面蒸発量調査

積雪表面からの蒸発量を推定するため、風速計、温度計、湿度計、赤外放射温度計を設置して測定を行います。



調査位置図



河川流量調査の例



積雪面蒸発量調査の例

調査スケジュール

	3月	
河川流量調査	■ ■ ■ ■	
河川流量の観測方法の調査	■ ■ ■ ■	
積雪面蒸発量調査	■ ■ ■ ■	

●お問い合わせはこちらへ！

核燃料サイクル開発機構 幌延深地層研究センター

〒098-3207 北海道天塩郡幌延町宮園町1番地8